



浦江鎮コンペ

上海市モデル居住区”浦江鎮基地”概念計画コンペ案

上海市の中心部から南へ約20kmの距離に位置する浦江鎮は、上海市政府が21世紀の新郊外拠点形成をめざしてすすめている重点プロジェクト、「一城九鎮」構想の一環として位置づけられる地区で、2020年までに約20km²に及ぶ都市開発が計画されている。モデル居住区「浦江鎮基地」（面積195ha、計画人口約6.5万人）の計画にあたっては、限られた経済的条件のもとでいかに室の高い居住環境を形成するかが求められた。

当社の計画案は、

- ・都市の形態を有機的な格子状パターンで構成し、変化のある都市景観を創出すること
- ・都市の主要な機能を軸状の都市センターに集約することで、豊かな公共空間を創出すること
- ・合理的な交通動線計画によって、公共交通（バスサービス）の利便性を高めること
- ・限られたアメニティ空間（緑地）を主要な方公社動線上に集中的に配置したり、文化施設等と複合させることによって、緑豊かな環境が感じられるまちづくりを実現すること
- ・身近なコミュニティの領域性を重視し、共同利用施設、コモンスペース等のきめ細かな配置を行うことで、高齢者や幼児・児童も生活しやすい環境を形成すること

などを中心に提案を行ったもので、これらの点が高く評価され、最優秀作品に選出された。

発注者	上海市土地資源管理局
敷地面積	195ha

